

2021年10月2日 戸隠山 西岳 P1 尾根

メンバー：L 谷内，倉澤，野中，結城(非会員)

天気：雨のち曇り

前夜に台風 16 号が太平洋側を通過した中，戸隠山西岳に登りに行きました。長野市内は晴れ予報でしたが戸隠では朝方雨が降り行動中も曇りがちの天気でした。しかし他に登山者のいない紅葉の静かな山を楽しむことができました。

鏡池駐車場に車を停めて，途中 3 回沢を渡渉して P1 尾根の取り付きを目指しました。沢はそれほど水量が多くなく苦勞することなく渡ることができました。登山道も明瞭で迷うことはありませんでした。しばらく行くと下から続く林道と合流して開けた草苺場に出ました。ここから P1 尾根の取り付く登山道を進むと徐々に尾根は細く急登となっていきました。熊の遊び場から先は鎖場続きで朝までの雨で足元が濡れていたため滑らないように慎重に進みました。無念の峰から西岳 P1 までも起伏の激しい険しい鎖場が続き腕力に頼る登りとなりました。

西岳 P1 から八方睨までの縦走路は最近草刈りが行われたようで笹がきれいに駆られていました。しかし刈り取られた笹のせいで足元は滑りやすくなっていました。脇が笹に覆われていて一見ならぬかに見える稜線上も右側は鋭く切れ落ちている箇所が多く，足を滑らせないように慎重に進みました。八方睨までは起伏に富む長い稜線でしたが，終始曇りで日差しは強くなかったため，さほどばてずに進むことができました。戸隠の上部は既に紅葉が始まっており緑の中に所々，赤や黄に染まった木々が見られました。

八方睨から戸隠神社奥社までの下りは八方睨からすぐの蟻の塔渡が核心部でした。ここは直接下らず途中から左においてトラバースするルートを選択しました。トラバースルートは新しい鎖が整備されていて鎖にスリングを掛けて自己確保しながら下りました。それからしばらくも垂直に近い鎖場が続き，自己確保しながら慎重に下りました。

下り着いた戸隠神社奥社は多くの参拝客でにぎわっていました。有名な杉並木を抜けて木道を歩き鏡池まで戻りました。鏡池からは縦走してきた戸隠の稜線を一望できて，長い道程を一周してきた充実感を味わうことができました。

【コースタイム】

鏡池駐車場 6:10・西岳 P1 10:30・西岳山頂 11:10・八方睨 14:00・鏡池駐車場 16:20